

# 真鶴

第 2 号

平成 11 年 2 月

## 議会だより

発行／真鶴町議会 〒259-0202 足柄下郡真鶴町岩 244-1 TEL 0465-68-1131



## 21世紀を担う新成人誕生



町の鳥  
いそひよどり

もくじ



春はもうそこまで

12月定例会	2
一般質問	5

この議会だよりは、再生紙を使用しています



平成十年十一月定期会は、十二月十六日から十八日までの三日間の会期で開かれました。この定期会では、平成九年度の一般会計ほか六つの特別会計の決算認定をはじめ、専決処分二件、工事請負契約の変更一件、条例三件と補正予算六件が提案され、すべての議案は可決（承認、認定）されました。また、選舉管理委員会委員と補充員の任期満了に伴う選挙も行われました。なお、一般質問は七人の議員が十五項目にわたり行いました。

保護入し  
緑のため購入された御林の土地

平成十年度真鶴町一般会計補正予算(第四号)

真鶴町真鶴字里地内の私有地(3,031.0)は、県立自然公園特別地域に接した貴重な土地であることから、良好な自然環境を確保し、併せて公園一体を保護する観点に立ち、この土地を取得することとしました。これに要する経費について予算措置を講じるのに急施を要したため、地方自治法の規定により専決処分をしたものです。内容は歳入で基金繰入金、歳出で農林水産業費をそれぞれ四、三五〇万四千円追加したものです。

平成十年度真鶴町一般会計補正予算(第四号)

真鶴町真鶴字里地内の私有地(3,031.0)は、県立自然公園特別地域に接した貴重な土地であることから、良好な自然環境を確保し、併せて公園一体を保護する観点に立ち、この土地を取得することとしました。これに要する経費について予算措置を講じるのに急施を要したため、地方自治法の規定により専決処分をしたものです。内容は歳入で基金繰入金、歳出で農林水産業費をそれぞれ四、三五〇万四千円追加したものです。



平成十年度真鶴町一般会計補正予算(第三号)

公・私立の小・中・高等学校の三十人学級の実現と、それに伴う私学助成制度の拡充に対する神奈川県条例の直接請求の実施が確定したため、これに要する経費について予算措置を講じるのに急施を要したため、地方自治法の規定により専決処分をしました。内容は歳入で県支出金、歳出で総務費をそれぞれ一五万三千円追加したものです。



新診療所等完成予想図

## 契約

平成十年七月六日の議会臨時会において承認されました(仮称)真鶴町国民健康保険診療所等新築工事に係わる工事請負契約について、七月八日に工事に着手し地盤の山留、掘削工事を開始したところ、土中に転石が多く散在し、工事の施工に支障をきたすことが明らかとなつたことから、これらの除去等に必要な経費、六五七万三千円について請負金額を増額するため、工事請負契約を変更するものです。

特定非営利活動促進法が公布、施行されたことに伴い、法人等の均等割の税率を定める区分に所要の改正がされました。内容は、特定非営利活動団体が収益事業を行つてゐる場合は均等割と法人税割が課税され、収益事業を行つてない場合は均等割が課税されるものです。

## 専決処分

## 条例

真鶴町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院勧告に基づく、国家公務員の給与改正法が、平成十年十月十六日に公布施行されました。これに準じて、本町職員の給料月額及び扶養手当等が改定されました。

真鶴町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

基金を設置して真鶴魚座の必要な財源を確保するとともに、将来にわたつて町財政の健全な運営に資するため本条例が制定されました。

真鶴町真鶴魚座運営基金条例の制定

## 真鶴 議会だより

**補正予算****一般会計補正予算(第五号)**

既定の歳入歳出予算にそれぞれ、〇〇七万九千円を減額し、歳入歳出予算の総額を三四億一、二二万円とするものです。

主なものは歳入で、町税の法人町民税が景気低迷を受け、税割の減額、国庫支出金では支出額の増加に伴う負担金の追加、財産収入の不動産売上払収入では町有地の払下げによる追加、繰入金では財政調整基金を財源留保のための措置をし、また下水道事業特別会計繰入金は前年度精算に伴つての追加をするものです。歳出は、一般職の給与関係全科目に渡り、給料等の改定額の処置とともに、異動事由等のものも含め調整したもの、総務費の賦課徴収費でシステム変更に係る電算委託料の追加、民生費の児童措置費は単価改定や入所児童数の増による扶助費の追加、土木費の土木総務費では道路改良工事に伴う関係経費を措置、都市計画総務費では下水道事業特別会計への繰出金の減額、また教育費の給食費で真小臨時職員の賃金の追加などです。

**業勘定補正予算(第二号)**  
既定の歳入歳出予算にそれぞ

れ二八八万二千円を追加し歳入歳出予算の総額を八億五六万四千円とするものです。

歳入は、一般療養給付費の伸びにより療養給付費等国庫負担金のです。歳出では総務費の一般管理費で給与改定等による給料等

二八八万二千円の追加をするも二四万二千円の減額、保険給付費では一般被保険者の高額療養費の伸びにより七二〇万五千円の追加、諸支出金では普通調整交付金の返納金一、三八〇万一千円の追加、また予備費は一、五九八万二千円を減額するものです。

**国民健康保険事業特別会計(施設勘定)補正予算(第二号)**  
会計繰入金は前年度精算に伴つての追加をするものです。歳出は、一般職の給与関係全科目に渡り、給料等の改定額の処置とともに、異動事由等のものも含め調整したもの、総務費の賦課徴収費でシステム変更に係る電算委託料の追加、民生費の児童措置費は単価改定や入所児童数の増による扶助費の追加、土木費の土木総務費では道路改良工事に伴う関係経費を措置、都市計画総務費では下水道事業特別会計への繰出金の減額、また教育費の給食費で真小臨時職員の賃金の追加などです。

**業勘定補正予算(第二号)**  
既定の歳入歳出予算にそれぞ

れ二八八万二千円を追加し歳入歳出予算の総額を八億五六万四千円とするものです。

歳入は、一般療養給付費の伸びにより療養給付費等国庫負担金のです。歳出では総務費の一般管理費で給与改定等による給料等

二八八万二千円の追加をするも二四万二千円の減額、保険給付費では一般被保険者の高額療養費の伸びにより七二〇万五千円の追加、諸支出金では普通調整交付金の返納金一、三八〇万一千円の追加、また予備費は一、五九八万二千円を減額するものです。

**上水道事業会計補正予算(第一号)**  
今回の補正予算是、収益的支出による減額、また消費税等の中間納付分の追加などで計八〇万七千円を追加するものです。資本的収入では下水道工事に伴う負担金額と、予備費に同額を追加するものであります。

**業勘定補正予算(第一号)**  
既定の歳入歳出予算にそれぞ

**決  
算**

平成九年度の真鶴町一般会計ほか六特別会計の決算審議がさ

した。主な決算内容は「広報真鶴」一月号に掲載されています。

## 選

## 選

## 選舉管理委員の選舉

平成十年十二月二十二日に委員の任期が満了となるため、十二月十八日の本会議において委員の選挙が行われました。選挙は指名推選の方法により、次の四人が当選されました。

(任期) 平10・12・23

~平14・12・22

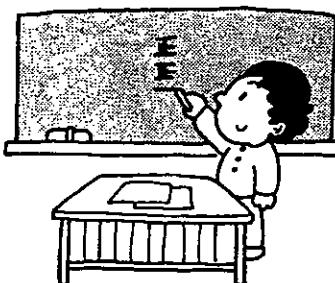
選舉管理委員会において、委員長に青木幹夫さんが、また委員長職務代理者に三木常雄さんがそれぞれ選任されました。

## 選舉管理委員補充員の選舉

選舉管理委員が欠員となつた場合の補充員の選挙を、選舉管理委員と同様の方法で選挙し、次の四人が当選されました。

(任期) 平10・12・23

~平14・12・22



## 陳情等

## 結論の出た陳情等

## 要望第一号

平成十年度公共事業費補正予算の確保について要望（趣旨）

採択・全員賛成

陳情第一号

「国民の祝日に関する法律」の改正の実現に関する陳情（当該法律が改正され措置済となつたため審議打切り）

新たに提出され、担当委員会に

整備と国の財政措置及び制度の抜本改善を国に求める陳情

（趣旨採択・全員賛成）

陳情第二号

陳情第三号  
介護保険に関する緊急な基盤整備

がん検診の存続に関する陳情

付託・継続審査となつた陳情書（民生）

继续審査となつてある陳情

陳情第四号

陳情第六号  
「周辺事態法」案反対の意見書提出を求める陳情（総務）

陳情第五号  
災対策についての陳情（総務）

## 12月定例会で審議した議案と結果

議案名	審議結果
専決処分の承認を求ることについて〔平成10年度真鶴町一般会計補正予算(第3号)〕	承認（全員賛成）
専決処分の承認を求ることについて〔平成10年度真鶴町一般会計補正予算(第4号)〕	承認（全員賛成）
工事請負契約の変更について〔(仮称)真鶴町国民健康保険診療所等新築工事〕	可決（賛成多数）
真鶴町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決（全員賛成）
真鶴町真鶴魚座運営基金条例の制定について	可決（全員賛成）
真鶴町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決（全員賛成）
平成10年度真鶴町一般会計補正予算(第5号)について	可決（全員賛成）
平成10年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)について	可決（全員賛成）
平成10年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)補正予算(第2号)について	可決（全員賛成）
平成10年度真鶴町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	可決（全員賛成）
平成10年度真鶴町真鶴魚座特別会計補正予算(第3号)について	可決（全員賛成）
平成10年度真鶴町上水道事業会計補正予算(第1号)について	可決（全員賛成）
決算の認定について(平成9年度真鶴町一般会計決算)	認定（全員賛成）
決算の認定について(平成9年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)決算)	認定（全員賛成）
決算の認定について(平成9年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)決算)	認定（全員賛成）
決算の認定について(平成9年度真鶴町老人保健医療特別会計決算)	認定（全員賛成）
決算の認定について(平成9年度真鶴町下水道事業特別会計決算)	認定（全員賛成）
決算の認定について(平成9年度真鶴町真鶴魚座特別会計決算)	認定（全員賛成）
決算の認定について(平成9年度真鶴町土地取得特別会計決算)	認定（全員賛成）

真鶴 議会だより

新総合計画のまちづくりプランの中、健康で心温まる福祉の町を目指す実施計画を策定した。この策定を踏まえ次の三点を質す。

一、真鶴駅前と駅裏をつなぐ歩道橋をスロープ状に改造できないか。

二、道路わきの町有地や民地を借用して街路樹やベンチ、トイレスの設置を促進できないか。

三、健康増進のために、漫歩街道と呼ぶようなコースの設置を提案する。サイン看板を設置し、健康の町をアピールすれば観光資源の一つにもなるのです。

として百二十ないし三百三十㍍先まで延長する必要があります。これではこれまでの福浦陸橋の利用と距離的にさほど変わらないので、現在のところスロープ化は考えていません。エレベーターや勾配のきついエスカレーターも考えられますが、あの狭い場所では無理かと思ひます。

二、安全に歩ける広い歩道と人に優しい街路樹やベンチ、トイレの設置は、福祉の面だけではなく観光面でも必要ですので、今後、用地等が確保できれば設置を考えていきます。

三、漫步街道コースの提案は時宜を得たものと考えます。新

男女共同参画社会を目指すことにについて町の方針を質す。

一、県下のはどんな市町村で策定されている女性プランの実施計画について、本町の状況はどうなっているか。策定委員会の公募やサークル活動からの出発などで、世界女性会議の開かれる二〇〇〇年六月までに策定できないか。

二、さまざまな女性問題の解決を支援するために、町にも相談室を設置してはどうか。

# UNIVERSITY OF TORONTO

四  
答

設は無理でも、既存の県道や町道の利用、琴ヶ浜の整備事業などのほか、まちづくり計画で位置づけられている背戸道の再生調査事業やマップづくり事業などで、背戸道を体系化し、ベンチなども整備していきます。サイン看板については、現在府内に検討委員会を設け、先般一回目の会議を開き、検討し始めたところです。総合的なコーチングができるばと考えますが、既にある二つのハイキングモデルコースの活用もしていただければと思います。

一、現在、新真鶴町総合計画を基本として女性行政を進めていきます。国の男女共同参画基本法の答申が十一月四日に出され、制定の動きについて注意深く見守っています。次期の新総合計画策定段階でも議論して検討課題にしたいと考えています。

二、現在の町の相談窓口は、毎月一回の住民相談で、心配事、人権、行政などの相談業務を行っています。平成十年一月から十二月まで二十五件の相談

がありました。通常、専門の相談員ではありませんが、民生委員や人権擁護委員の女性やコミュニティケアワーカーほか福祉係長など女性が相談業務に対応しています。今後もこの体制でいく考えです。なお、江ノ島にある県立女性センターや小田原保健福祉事務所でも各種の相談業務を行っていますので、ご利用いただければと思います。

専門的な相談に応じる体制を町独自に置くことは町の規模では困難です。窓口で適切な紹介ができればと考えています。

あなたも議会を傍聴してみませんか

議会の傍聴は町政のうごきや議員活動、議会運営などを知る最も良い方法です。手続きは簡単です。お気軽にいでかけください。

次の定例会は、3月に行われます。日程などは3月上旬の議会運営委員会で決まります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

電話 68-1131 内線363

## 教育環境の充実について

教育環境の充実について二点質す。

一、小・中学校の三十人学級の早期実現について国や県に積極的に働きかけるべきと考えるが。また、当町においても早期に実現されるかどうか伺う。

二、学校給食について、PC製食器等を中止し、安全な給食器へ切り替えることと安全な食材を使用することについて町の対応を伺う。

三、岩小学校の校舎及び体育馆の大規模改修についての計画は。

回 答



学校給食の実況

## 神奈川県の財政不足が及ぼす町への影響は

神奈川県の財政不足が当町の施策に及ぼす影響と平成十一年度の予算編成について伺う。

三、雨漏りや湧水の問題を抱えていることは十分承知しています。耐震診断の結果を待つて必要な措置を講じていきます。

今までにどういう形で県から削減

策に及ぼす影響と平成十一年度の予算編成について伺う。

平成十一年度の予算については優先度、緊急度ということを見据えて予算を組んでいく基本姿勢で考えてます。

教育の現場から生命尊重の思想を育てるべきであるが、教育長の基本姿勢を問う。またそのことからも今、問題になつてゐるポリカーボネート製の学校給食器を一日も早く替えられなか伺う。

## 海洋博物館とビジターセンターの計画は

真鶴半島自然県立公園に県立海洋博物館の誘致とビジターセンターを設置する計画についての今後の見通しを伺う。

回 答



神奈川の新総合計画21での事業計画には、公園内の具体的な施設名もまだ示されていない段階です。十二年度以降に具体的な事業に入つていくよう進めていきますので、それが施設名まで示されるか現在のところ含めて検討していきたいと考えます。

回 答



生命の尊重は人類の最高最大命題であると認識し、学校や生涯学習のあらゆる教育、文化活動にそれを位置づけこれまで取り組んできています。今後とも、その基本的な姿勢を一層深めています。

給食食器等についても、今後人命尊重という基本姿勢で最大限の努力をしていきます。

## 教育現場に生命尊重の思想を

真鶴 議会だより

〔35〕  
雨水对策は  
県が管理する旧道135号線  
は防災上必要な措置を何よりも  
優先して取り組むべきだが、大雨  
が降ると溢れ出る雨水の防止策  
について県への対応を伺う。

## 学校図書の充実と 専任の司書教諭を

## 学校図書の充実については毎

幸路ヶ坂のちびっこ広場の代替地については付近に空きの町有地、広場に適する民地もないと確認しています。現在、代替地のちびっこ広場を設置することは無理だと考えています。

小さな子ども用の遊具の件は狭い広場での幼児から小学生の高学年に分けての遊具の設置をすべて満たすことは無理と考えています。

司書教諭については法律で平成十五年までに配置するようになりましたが、具体的にはどのようになるかはまだ不明です。

の兎沢の開発等から流れ出る雨水が大変多いことから、県、湯河原町、真鶴町の三者で今後の対策を協議して、全体的な改善計画を立てたいと考えています。

診療所の移転と道路の拡幅に伴い、幸路ヶ坂のちびっこ広場の廢止が進められていると聞くが、代替地を探す努力を求める。

まだ小さな子どもが遊べる遊具が少ないのでないか。

小さな子ども用の遊具の件は狭い広場での幼児から小学生の高学年に分けての遊具の設置をすべて満たすことは無理と考えています。

旧道135号線の雨水対策については、石丁場及び湯河原町



児童公園の  
代書場

駅前から小学校までの道路に  
路上駐車が多く、通行の妨げとな  
り子ども達にとっても危険な状態  
だが、商店街等と協力をし、駐車  
場の確保はできないか。

現在、真鶴駅前違法駐車廃止モデル地区推進協議会が組織され、月に一回パトロールを実施してきています。事業者自らが

新しい診療所が来年度完成する。その際に緊急通報システムの導入を検討することであつたが、来年度に予算化を図り、早期実現を検討願いたい。

宝性院 ちびっこ広場

駐車場の確保することが一番大切なことだと思います。商店街の方々にお願いをしていきたいと思っています。

平成十二年に施行される介護保険の介護給付サービスの中に福祉用具貸与のサービスがありますが、具体的な内容がまだわかつております。介護保険の具体的な内容を見据えて、導入について検討していきます。

十一年度町事業としての予算化は考えていません。

新嘉坡總經理  
公司

最近消費生活センターの縮小・廃止が取り沙汰されているが、住民サービスの低下になるのが心配である。県は市町村と役割分担、連携し相談体制の充実を図ることが必要と考え、住民の直接相談は市町村で受け、県は市町村をバックアップする方向で検討しているという。町はこの受け入れ体制や窓口の設置に対してもう考えるか。

回  
答

相談内容は専門化し、かつ多様化している今日、消費生活相談員の法律知識、相談内容の特殊性のあることから、市町村で

の窓口対応は難しく現在まで県で対応してきた経緯があります。今後、市町村レベルに移行していく方向で検討されています。この対応は小田原市及び足柄下郡三町等で検討協議していきたいと考えています。

## 新診療所での体制は十分か

### 体制は十分か

新しい診療所が来年三月に竣工予定である。デイサービスのための施設が併設され、介護保険もまもなく実施される。現在の体制のままで対応できるのか。また、休日診療を行っていた小沢医院の閉院に伴う休日診療の対応は診療所でできるか。

回 答

新診療所にはデイサービスセンターが併設されます。厨房室等共同利用になることから、員も考えられます。将来にわたり、入院患者等に対し医療・看護、先にはリハビリまで診療所の実情に応じて適当病床数を計画する予定から、看護、介護等の技術職の職員の増員も考えられます。一月から日曜日については、

診療所で対応することに医師会での話し合いで決定しています。

## 子どもの人権問題について

### 人権問題について

今年は人権五十周年である。人権は大人の問題だけでなく子どもについても考えなくてはならない。教育委員会や学校で子どもの人権侵害に関わる問題はないか。また、なくすためにどのような方策があるか伺う。

回 答

全国的にいじめ問題は減少していると報告されています。現実には、目につきにくいところで、ふざけと区別がしにくいものから人権に関わる陰湿なものまで発生しています。

町教育委員会としては、いじめ防止のため、県教育委員会発行のビデオ等を活用し、指導にあたるよう学校に働きかけています。幼稚園・小学校・中学校の連携を図り、共通理解のもとで指導方法について研修を積むなど努力しています。また十一月から心の教室相談員という制度を行っています。さらに一層徹底を図つていくよう考

えています。

他町では成果を上げている例もあるので小・中学校にボランティアによる読書指導員を配置してはどうか。

## 学校に読書指導員を

回 答

文部省が計画している司書教諭の配置の件と併せて検討していきます。

編集後記

梅の花が香り、庭の片隅の春蘭のつぼみが春を待ちわびる季節となりました。

手さぐりで始めた議会だよりも二号目を迎える町民の皆さまに親しみやすく、わかりやすいようにするよう、編集に取り組んでいきたいと思っております。

今後ともご愛読をよろしくお願いいたします。

## 用語のポイント

### 専決処分

### 選挙

専決処分とは、議会において議決や決定する事件に関して、必要な議決や決定が得られない場合の補充的手段として町長が処分するときや、議会の権限に属する軽易な事項につきその委任に基づき町長が処分することをいいます。

一例として、その事件が急施を要して、議会において条例や予算の議決などを得る暇がない場合などに、町長において専決処分ができるものです。専決処分をした場合は、処分後初めての議会に報告し、承認を求めることがあります。

真鶴町議会報編集委員会  
委員長 遠藤忠一  
副委員長 青木照夫  
委員 奥津光隆  
露木八郎  
東谷真由美  
福井弘行